

成城大学 講義要項
経済学部

時間割番号	
科目名	3年次ゼミナール
副題	

教員名		教員名フリガナ	
大 津 武		オチ ヲシ	
実施学期	単位数	学年配当	
通年	4	3	

■教科書

著 者 名	書 籍 名	発 行 所	定 価

■授業の内容と計画

本ゼミナールでは、2年次ゼミナールにおいて各自が取り組んだ論文に基づいて、興味を持った経済学・経営学の課題に各自の視点から研究を開始する。独自の分析を試みることにより、より深く学術的分析方法を理解・習得することを目的とする。学年末までに4年次に仕上げる卒業論文の骨格が完成することを目標とする。

■授業の方法

受講者の報告が中心となるが、必要に応じて経済学・計量経済学の教科書の解説を行う。また、サブ・ゼミを開いて不足部分を補うこともある。活動は個人単位を中心とし、受講者はゼミナール時間以外に文献検索や経済データの収集および報告の準備を行うことが要請される。より具体的なスケジュールは開講時に示す。

■成績評価の方法

前期・後期、各期末に受講者が提出するレポートにより評価する。レポートに関する詳細は開講時に説明する。ただし、必要に応じて経済学・統計学に関する基本的なテストをすることもある。

■履修者への要望

主体的に研究を進めることを期待する。各自の取り上げた課題に応じて、経済学、数学Ⅰ、統計学、計量経済学、英語に関する必要な知識の習得を怠らないようにしてほしい。ゼミナール時間外の活動に時間を割くことが必要なため、学外の活動への制約となることを承知しておいて欲しい。

■参考文献

金融研究 日本銀行金融研究所
経済分析 内閣府 経済社会総合研究所
日本経済研究 日本経済研究センター
フィナンシャル・レビュー 財務省財務総合政策研究所編